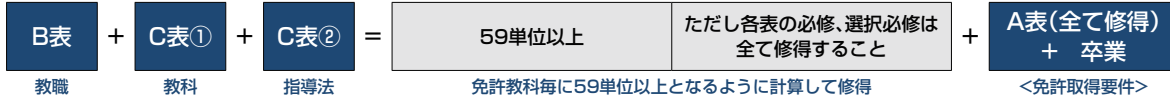


<教員免許状取得方法>



**A 66条の6に定める科目**  
2024(R06)年度以降入学生適用

法令区分	授業科目	単位	科目区分	開講年次	成績
日本国憲法	日本国憲法	2	全共	1-4	
体育	体育実習	2	全共	1-4	
外国語コミュニケーション	英語1・2	計2	外国語	1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作 ※	数理、データ活用及び人工知能に関する科目 AIとサイエンス 情報機器の操作 コンピュータリテラシー	2	全共	1-4	

※「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」又は「情報機器の操作」より2単位以上選択必修

**B 教育の基礎的理解に関する科目等**  
2023(R05)年度以降入学生適用

- 記号の説明** 必… 教育実習参加条件科目 (かつ教免必修 ※p.21参照)  
実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。※詳細はp.15参照
  - 科目区分説明** 専… 学部の専門科目 専・共… 学部の専門の共通科目  
教・資… 教免・資格のための科目 (卒業所要単位にならない科目)
- 複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

第一欄	教科及び教職に関する科目	各科目に含めることが必要な事項	学 部					修得状況			
			授 業 科 目	単位	中1	高1	高1	学 部	開講年次	修得年次	成績
第二欄	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	※1. 次頁[C:教科及び教科の指導法に関する科目]欄を参照。	—	—	—	—	—	—	—	—
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	必	必	必	教・資	1		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職論	2	必	必	必	専 門	1-2		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行財政	2	必	必	必	専 門	3-4		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	必	必	必	専 門	2		
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	必	必	必	教・資	3		
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	必	必	必	専 門	3-4		
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	2	必	選	選	専 門	1		
		総合的な学習(探究)の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	2	必	必	必	教・資	3		
		特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	2	必	必	必	専 門	1		
		教育の方法及び技術	教育方法論(情報通信技術の活用を含む) ※2	2	必	必	必	専 門	2-3		
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	※2. 左記事項は「教育方法論(情報通信技術の活用を含む)」に含む。	—	—	—	—	—	—	—	—
		生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論 ※3	2	必	必	必	専 門	2		
第五欄	教育実践に関する科目	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談	2	必	必	必	専 門	2		
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	※3. 左記事項は「生徒・進路指導論」に含む。	—	—	—	—	—	—	—	
		教育実習 ※4. 中高向免許校種の受講登録者は「教育実習Ⅱ」(4単位)を履修修得すること。	教育実習Ⅰ(事前指導)	1	必	必	必	教・資	3		
		教育実習Ⅱ(事後指導を含む) ※4	4	必	選必	選必	教・資	4			
第六欄	大学が独自に設定する科目 ※6 学校図書館司書教諭科目:受講登録者のみ履修可。 「学校図書館司書教諭」取得希望者は、5科目全て必修。	教育実習Ⅲ(事後指導を含む) ※4	2		選必	選必	教・資	4			
		教職実践演習	教職実践演習(中・高) ※5	2	必	必	必	教・資	4		
		学校経営と学校図書館 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3			
		学校図書館メディアの構成 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3			
		学習指導と学校図書館 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3			
		読書と豊かな人間性 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3			
情報メディアの活用 ※6	2	選	選	選	専 門	2-3					

※5.教育実習の単位を修得できない場合、単位は付与されない。

<b>必・選必の合計単位数</b>	31	27	27
-------------------	----	----	----



# 教科及び教科の指導法に関する科目

2023(R05)年度以降入学生適用

## 科目区分説明

専 門 … 学部の特科科目 専・共 … 学部の専門の共通科目  
教・資 … 教免・資格のための科目(卒業単位にならない科目)

複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

中1 社会

高1 地歴

高1 公民

### 中学校一種 社会、高等学校一種 地理歴史、高等学校一種 公民

法令科目区分			教 職				学 部		修得状況		
授 業 科 目 ○印は一般的包括的な内容を含む科目			単 位	中1 社会	高1 地理 歴史	高1 公民	科 目 区 分	開 講 年 次	修 得 年 次	成 績	
日本史・外国史	日本史	○日本歴史A	2	必	必		教・資	1			
			2	必	必		教・資	1			
外国史	○日本歴史B	2	選	選		専 門	2				
		2	選	選		専・共	1-2				
地理学(地誌を含む。)	人文地理学・自然地理学	○日本倫理思想史	2	選	選		教・資	2			
		○グローバルヒストリーA	2	必	必		教・資	2			
		○グローバルヒストリーB	2	必	必		教・資	2			
		○外国史A	2	必	必		教・資	1			
		○外国史B	2	必	必		教・資	1			
		西洋教育史	2	選	選		専 門	2			
		西洋哲学史入門	2	選	選		教・資	1-2			
		○現代地理学と自然環境	2	必	必		教・資	2			
		○人間生活の地理学	2	必	必		教・資	2			
		食と農の地理学	2	選	選		教・資	2			
地誌	○地誌	2	選	選		教・資	2				
		2	必	必		教・資	2				
「法学、政治学」	「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	○法律学概論(国際法を含む)	2	選必		選必	教・資	3			
		○政治学概論(国際政治を含む)	2	選必		選必	教・資	1			
「社会学、経済学」	「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	○教育法規研究	2	選		選	専 門	3-4			
		○社会学概論	2	選必		選必	教・資	3			
「哲学、倫理学、宗教学」	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	○経済学概論(国際経済を含む)	2	選必		選必	教・資	1			
		○教育社会学	2	選		選	専 門	1-2			
		○人間と社会Ⅰ(哲学)	2	選必		必	専 門	1-2			
		○人間と社会Ⅱ(倫理学)	2	選必		必	専 門	1-2			
		○人間と社会Ⅲ(宗教学)	2	選必		必	専 門	1-2			
		○人間と社会Ⅳ(心理学)	2			必	専 門	1-2			
		哲学概説	2	選		選	専 門	1-2			
		倫理学概説	2	選		選	専 門	1-2			
宗教学概説	2	選		選	専 門	1-2					
心理学概説	2			選	専 門	1-2					
人間関係論	2	選		選	専 門	1					
教育哲学	2	選		選	専 門	3-4					

①教科に関する専門的事項

中学校一種 社会

高等学校一種 地理歴史

高等学校一種 公民

教科に関する専門的事項 20単位以上修得

#### 必・選必の合計単位数

26 18 12

(20単位以上にするために、追加して修得必要な単位数)

2 8

#### ②各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)

各教科の指導法 中1種免 8単位以上修得  
高1種免 4単位以上修得

#### ②各教科の指導法の合計単位数

8 4 4

社会科・地歴科教育論	2	必	必		専 門	2		
社会科・公民科教育論	2	必		必	専 門	2		
社会科指導法Ⅰ	2	必			教・資	3		
社会科指導法Ⅱ	2	必			教・資	3		
地理歴史科指導法	2		必		教・資	3		
公民科指導法	2			必	教・資	3		

文学部

教育学科 中等教育課程「社会・地理歴史・公民」

## A 66条の6に定める科目

2024(R06)年度以降入学生適用

法令区分	授業科目	単位	科目区分	開講年次	成績
日本国憲法	日本国憲法	2	全共	1-4	
体育	体育実習	2	全共	1-4	
外国語コミュニケーション	英語1・2	計2	外国語	1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作 ※	数理、データ活用及び人工知能に関する科目 AIとサイエンス 情報機器の操作 コンピュータリテラシー	2	全共	1-4	

※「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」又は「情報機器の操作」より2単位以上選択必修

## B 教育の基礎的理解に関する科目等

2023(R05)年度以降入学生適用

記号の説明

必 … 教育実習参加条件科目(かつ教免必修 ※p.21参照)

実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。※詳細はp.15、p.18参照

科目区分説明

専 … 学部の専門科目 専・共 … 学部の専門の共通科目

教・資 … 教免・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)

複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

第一欄	・教科及び教職に関する科目 ・養護及び教職に関する科目	各科目に含めることが必要な事項		学 部					修得状況			
		養護教諭	中学校・高等学校	授 業 科 目	単 位	中1 保健 体育	高1 保健 体育	養 護 1	学 部 科目 区分	開講 年次	修得 年次	成 績
第二欄	・教科及び教科の指導法に関する科目 ・養護に関する科目	教科に関する専門的事項 各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		※1. 次頁[C:教科及び教科の指導法に関する科目/養護に関する科目]欄を参照。	—	—	—	—	—	—	—	—
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	必	必	必	教・資	1		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職論	2	必	必		専 門	1-2		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	養護教職論	2			必	専 門	2		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行財政	2	必	必	必	専 門	3-4		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	必	必	必	専 門	2		
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	必	必	必	教・資	3		
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	必	必	必	専 門	3-4		
第四欄	・道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 ・道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳、総合的な学習の時間及び総合的な探究の時間並びに特別活動に関する内容	道徳の理論及び指導法 総合的な学習(探究)の時間の指導法 特別活動の指導法	道徳教育の理論と実践	2	必	選	必	専 門	1		
		教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育の方法及び技術	総合的な学習の時間の指導法	2	必	必	必	教・資	3		
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	特別活動の理論と実践	2	必	必	必	専 門	1		
		生徒指導の理論及び方法	生徒指導の理論及び方法	教育方法論(情報通信技術の活用を含む) ※2	2	必	必	必	専 門	2-3		
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	※2. 左記事項は「教育方法論(情報通信技術の活用を含む)」に含む。	—	—	—		—	—	—	—
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒・進路指導論 ※3	2	必	必		専 門	2		
		教育相談	教育相談	生徒指導論(養)	2			必	専 門	2		
第五欄	教育実践に関する科目	養護実習 ※4. 中高両免許校種の受講登録者は「教育実習Ⅱ」(4単位)を履修取得すること。	教育実習	教育実習Ⅰ(事前指導)	1	必	必		教・資	3		
		教育実習	教育実習Ⅱ(事後指導を含む) ※4	4	必	選必		教・資	4			
		教育実習	教育実習Ⅲ(事後指導を含む) ※4	2		選必		教・資	4			
		養護実習Ⅰ(事前指導)	1			必	教・資	3				
		養護実習Ⅱ(事後指導を含む)	4			必	教・資	4				
第六欄	大学が独自に設定する科目 ※6 学校図書館司書教諭科目:受講登録者のみ履修可。 「学校図書館司書教諭」取得希望者は、5科目全て必修。	教職実践演習	教職実践演習	教職実践演習(中・高) ※5	2	必	必		教・資	4		
		教職実践演習	教職実践演習(養護) ※5	2			必	教・資	4			
		学校経営と学校図書館 ※6	2	選	選		教・資	2-3				
		学校図書館メディアの構成 ※6	2	選	選		教・資	2-3				
		学習指導と学校図書館 ※6	2	選	選		教・資	2-3				
		読書と豊かな人間性 ※6	2	選	選		教・資	2-3				
情報メディアの活用 ※6	2	選	選		専 門	2-3						

※5.教育(養護)実習の単位を修得できない場合、単位は付与されない。

必・選必の合計単位数

31 27 31

**C** 教科及び教科の指導法に関する科目  
 養護に関する科目  
 2023(R05)年度以降入学生適用

記号の説明 必… 養護実習参加条件科目(かつ教免必修) 実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。  
 科目区分説明 専 門… 学部の専門科目 専・共… 学部の専門の共通科目  
 教・資… 教免・資格のための科目(卒業単位にならない科目)  
 複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

中1 保体  
 高1 保体  
 養護教諭1

中学校一種・高等学校一種 保健体育、養護教諭一種

法令科目区分	教 職		学 部		修得状況					
	授 業 科 目 ○印は一般的包括的な内容を含む科目 養護については法令区分を満たすための必修科目	単 位	中高1 保健体育	養教1	科目 区分	開講 年次	修得 年次	成績		
①教科に関する専門的事項 中学校一種・高等学校一種 保健体育	体育実技	○体操	2	必		教・資	1			
		○水泳	2	必		教・資	1			
		○陸上競技	2	必		教・資	1			
		○器械運動	2	必		教・資	2			
		○柔道	2	選必		教・資	1			
		○剣道	2	選必		教・資	2			
		○ダンス	2	必		教・資	3			
		○バレーボール	1	必		教・資	3			
		○バスケットボール	1	必		教・資	3			
		○ソフトボール	1	必		教・資	2			
	○サッカー	1	必		教・資	2				
	スキー	1	必		教・資	2				
	野外活動	1	必		教・資	1				
	アダプテッド・スポーツ	1	選必		専 門	2-3				
	ストレングス&コンディショニング	1	選必		専 門	1-2				
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	○体育・スポーツ哲学	2	必		専 門	1			
		○体育・スポーツ心理学	2	選必		専 門	1-2			
		○体育・スポーツ経営学	2	選必		専 門	1-2			
		○体育・スポーツ社会学	2	選必		専 門	1-2			
		○運動学(運動方法学を含む)	2	必		専 門	2			
○体育・スポーツ測定評価		2	必		専 門	2				
生理学(運動生理学を含む。)	解剖学・生理学 F	○生理学(運動生理学を含む)	2	必	必	専 門	3			
		○発育発達論	2	選	選	専 門	3-4			
	栄養学(食品学を含む。)	○解剖学	2		必	専 門	1			
		○栄養学	2	選	必	専 門	1-2			
	衛生学・公衆衛生学 A	○バイオメカニクス	2	選		専 門	3-4			
		○衛生学	2	必	必	専 門	2			
	学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	○公衆衛生学	2	必	必	専 門	2			
		○学校保健	2	必	必	専 門	1			
	養護教諭一種	精神保健 H	○健康教育論	2	選	必	専 門	3		
			○精神保健	2	必	必	専 門	3		
看護学(臨床実習及び救急処置を含む。)		○救急処置(学校安全を含む)	2	必	必	専 門	2			
		○基礎看護学	2		必	専 門	1			
I		○思春期・成人保健	2		必	専 門	3			
		○小児保健	2		必	専 門	3			
養護概説 C		○看護実習1(事前指導)	1		必	教・資	2			
		○看護実習2(事後指導を含む)	1		必	教・資	3			
健康相談活動の理論・健康相談活動の方法 D	○養護概説	2		必	専 門	2				
「微生物学、免疫学、薬理概論」 G	○健康相談活動論	2		必	専 門	3-4				
	○生化学・微生物学(免疫学を含む)	2		必	専 門	2				

・教科に関する専門的事項 20単位以上修得  
 ・養護に関する専門的事項 指定科目を修得

①必・選必の合計単位数 39 32

②各教科の指導法  
 (情報通信技術の活用を含む。)

保健体育科教育論Ⅰ	2	必		専 門	2		
保健体育科教育論Ⅱ	2	必		専 門	2		
保健体育科指導法Ⅰ	2	必		教・資	3		
保健体育科指導法Ⅱ	2	必		教・資	3		

各教科の指導法 中1種免 8単位以上修得  
 高1種免 4単位以上修得

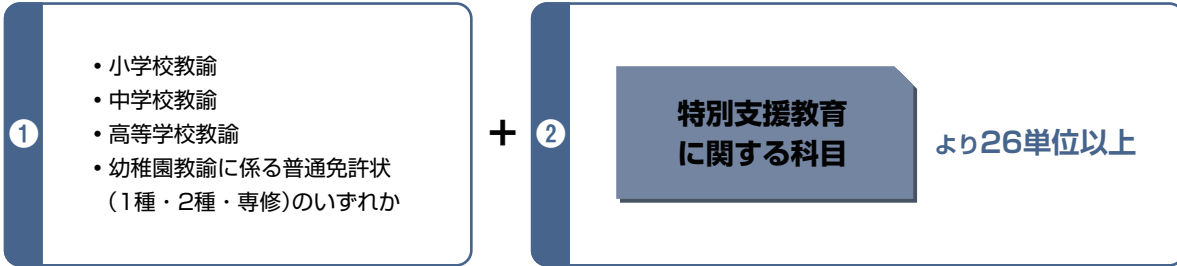
②各教科の指導法の合計単位数 8

文学部

教育学科 中等教育課程【保健体育・養護教諭】



特別支援学校教諭1種免許状(知的障害者・肢体不自由者・病弱者)の免許状取得には、①小学校、中学校、高等学校又は幼稚園の教諭の普通免許状を有し、②必要単位を修得することが必要です。(教育職員免許法第5条別表第1)



単位の修得方法は以下の通りです。(教育職員免許法施行規則第7条)

**特別支援教育に関する科目**

2023(R05)年度以降入学生適用

記号の説明

必 … 教育実習参加条件科目(かつ教免必修 ※p.21参照)  
実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。※詳細はp.15参照

専 門 … 学部の専門科目

教・資 … 教免・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)

免許法施行規則に定める科目区分		学 部				修得状況		
		授 業 科 目	単 位	科目区分	開講年次	修得年次	成績	
第一欄	特別支援教育の基礎理論に関する科目	2	必	専 門	1			
第二欄	特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	2	必	専 門	2		
		心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	2	必	専 門	2		
		心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	2	必	専 門	2		
		心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	2	必	専 門	2		
		知的障害者教育論	2	必	専 門	2		
		知的障害者指導法1	2	必	専 門	3		
		知的障害者指導法2	2	必	専 門	3		
		肢体不自由者教育論	2	必	専 門	3		
		病弱者教育論	2	必	専 門	3		
		知的障害教育総論	2	必	専 門	2		
第三欄	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	2	必	専 門	3		
		心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	1	必	専 門	3		
		心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	1	必	専 門	3		
		発達障害者支援論	2	必	専 門	2		
		視覚障害教育論	1	必	専 門	3		
		聴覚障害教育論	1	必	専 門	3		
		障害児の発達と健康	2	必	専 門	2		
		言語障害教育総論	2	必	専 門	2		
第四欄	心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習	3	必	教・資	4			
			<b>教免取得のための必修単位数</b>		35			